

有名人家族6チームが出場し、歌を競う



4度目の司会を務める東貴博(左)と手塚真生



仲本工事(右)の家族ら6チームが歌を披露する

# 歌がつなぐ「絆」再確認

家族の絆を描き出す伝説の歌番組が今年も新春を飾る。BSフジが1日に放送する「お正月! オールスター家族対抗歌合戦」(後6・0)は、有名人家族が十八番を歌う歌番組。さまざまな形の家族が登場し、笑いあり、涙ありのドラマがお茶の間を温める。4度目の司会を務めるお



## お正月! オールスター家族対抗歌合戦 BSフジ 後6・0



笑いコンビ、Take2の東貴博(48)は「家族だんらんのみっかけにしてみらいたい」と語っている。



昭和47〜61年の毎週日曜夜、フジテレビ系で放送された名物番組。有名人家族が団結して優勝を目指す姿はお茶の間に笑いや感動をもたらした。一昨年の夏にBSフジで復活し、昨年の正月と夏休みにも放送された。

「母のおなかにいるときから出ていた」。タレントの萩本欽一(76)、一昨年に亡くなったフリーアナウンサーの小川宏に続く3代目司会の東は幼い頃、家族で何度も出場している。

東は萩本の弟子で、コメディアンの東八郎(昭和63年死去)の次男。「ビデオがない時代なので、この番組は一家の歴史、僕の成長の記録でもある」と話す。

今回の出場者は、演歌歌手の田川寿美▽「てしなくにゃ!」の決めゼリふで知られるマジシャンの山上兄弟▽元サッカー女子日本代表で解説者の大竹七未▽演歌歌手の山川豊▽元AKB48でタレントの野呂佳代▽ザ・ドリフターズの仲本工事の6家族。橋幸夫、尾木直樹、ロザンナ、アントニオ古賀、榊原郁恵、テツandtモが審査員を務め、出場者や審査員が歌を披露するスペシャルステージも

予定されている。

地上波放送当時も番組を手がけていた浜口哲夫プロデューサーは「トークと歌の2本柱のバラエティー番組だが、家族を描くドキュメンタリーだと思ってつくっている。テレビが1人1台となった時代だが、この番組は家族そろって見てほしい」と語る。歌番組の枠を超えて、トークや立ち居振る舞いから家族が団結する姿を映し出してもいる。

東は「番組を見た後は家族でカラオケに行ってほしい。家族で歌を歌うのは照れくさいかもしれないが、やってみると絶対に楽しい。正月だからね」と呼びかけている。

